



お役立ち 提案

No. 001

BT-110を使用したトラス橋点検

内容

架け替え後初の橋梁点検業務が発注された現場の橋の点検方法について問い合わせがありました。橋梁点検車BT-110による点検方法を提案し実施して頂きました。

効果

今回の現場ではトラス部の幅が機種選定に大きな影響を及ぼすため現場調査をし綿密に測定を行いました。当初は、BT-200を使い点検したいとのことでしたが、現場調査の結果トラス内をポスト部は通過できるものの、デッキ部を旋回するための幅が足りないことが判明。デッキ部の長さがBT-200よりも1.3m短いBT-110ならなんとか旋回し点検できると判断。また、設置個所に制限があったため、車体の向きを変え、BT-110ならではの左右降ろしを使い分けることで点検可能範囲が広がると提案し、BT-110での点検を実施して頂きました。

現場の声

当初はBT-200でいけると判断していたが、現場調査を依頼し判断してもらってよかった。

すべてを近接目視することは橋の構造上できなかったが点検方法の確立が出来非常に助かった。

トラスの幅が非常に狭く、自分たちの操作では下にもぐることは困難だっただろう。うまいオペレーターさんが来てくれたおかげでスムーズに進行できた。



今回使用した機械はこちら

 TADANO BT-110

 カタログはこちらから

 主要諸元はこちらから

